

# 令和2年度（2020年度）第55回茨城県アンサンブルコンテスト

第44回全日本アンサンブルコンテスト予選

第26回東関東アンサンブルコンテスト予選

## 参加要項

### 1. 開催要項

- (1) 主催 茨城県吹奏楽連盟／朝日新聞社
- (2) 後援（申請予定） 茨城県教育委員会／牛久市・常陸太田市・行方市・神栖市・小美玉市・結城市各教育委員会／茨城文化団体連合／茨城県高等学校文化連盟／茨城県教育研究会音楽教育研究部／茨城県高等学校教育研究会音楽部／茨城放送

### (3) 部門・期日・会場

#### ◆地区大会

大会	部門	期日	会場
県東	中学	11月14日（土）	行方市文化会館 行方市山田2175 TEL 0291-35-2908
	高校	11月15日（日）	矢田部公民館 神栖市土合本町3-9809-15 TEL 0479-48-3311
県南	高校	11月27日（金）	小美玉市生涯学習センター 小美玉市高崎291-3 TEL 0299-26-9111
	中学（第1日）	11月28日（土）	
	中学（第2日）	11月29日（日）	
県西	高校	11月14日（土）	結城市民文化センター 結城市中央町2-2 TEL 0296-33-2001
	中学	11月15日（日）	
県北	中学・高校	11月14日（土）	常陸太田市民交流センター 常陸太田市中城町3210 TEL 0294-73-1234
中央	高校	11月13日（金）	小美玉市生涯学習センター 小美玉市高崎291-3 TEL 0299-26-9111
	中学（第1日）	11月14日（土）	
	中学（第2日）	11月15日（日）	

#### ◆県大会

県大会	高校・大学	12月11日（金）	牛久市中央生涯学習センター 牛久市柏田町1606-1 TEL 029-871-2300
	中学	12月12日（土）	
	小学・職場一般	12月13日（日）	

# 茨城県アンサンブルコンテスト実施規定

## ◎ 総 則

- 第1条** 茨城県アンサンブルコンテストは、各地区大会で選出されたグループが参加して毎年12月に実施する。
- 第2条** 実施会場は、その年ごとに茨城県吹奏楽連盟理事会でこれを定める。
- 第3条** 選出母体となる地区吹奏楽連盟（以下「地区連盟」という）は次の通りとする。  
          県東地区          県南地区          県西地区          県北地区          中央地区
- 第4条** 理事会は毎年定例総会までに、その年度の茨城県アンサンブルコンテストについての参加要項など必要事項を決定する。

## ◎ 実施部門 および 参加人員

- 第5条** 実施部門は次の通りとし、参加団体は所属する部門に参加するものとする。  
          (1) 小学生部門                          (2) 中学校部門                          (3) 高等学校部門  
          (4) 大学部門                          (5) 職場・一般部門
- 第6条** 編成員数は次のとおりとする。  
          1 グループの編成員数 ..... 3名以上8名まで  
          原則として地区大会の参加人数を越えてはならない。
- 第7条** 1団体から地区大会に出場できるグループ数は各地区の決定による。ただし3グループを下回らないものとする。

## ◎ 資 格

- 第8条** 各部門の参加資格は次の通りとする。
- (1) 茨城県吹奏楽連盟の加盟団体で、本年度連盟会費を定例総会までに納入した団体の団員であること。
- (2) 小学生部門  
      構成メンバーは、同一小学校に在籍、または校内外で活動する単独校・複数校混合の団体に在籍している小学生とする。
- (3) 中学校部門  
      構成メンバーは、同一中学校に在籍している生徒とする。（同一経営の学園内小学生の参加は認める）
- (4) 高等学校部門  
      構成メンバーは、同一高等学校に在籍している生徒とする。（同一経営の学園内小学生・中学生の参加は認める）
- (5) 大学部門  
      構成メンバーは、同一大学（大学院も含む）に在籍している学生とする。
- (6) 職場・一般部門  
      構成メンバーは当該団体の団員とする。ただし、団員以外の参加・職業演奏家の参加は認めない。

第9条 同一奏者が二つ以上のグループに重複して出演することは認めない。

第10条 参加団体の資格に疑義あるときは、出演を停止または失格とする場合がある。

### ◎ 編成・演奏

第11条 編成は次の通りとする。

- (1) 編成は木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものとする。ただし、コントラバスのみによる編成およびリコーダーの使用は認めない。
- (2) 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
- (3) 独立した指揮者は認めない。
- (4) 楽器をまったく使用しない演奏(手拍子や足踏み等のみ)は認めない。
- (5) ピアノ、チェレスタ、チェンバロ、オルガン等の鍵盤楽器及びハープの使用は認めない。

第12条 演奏者は、原則として地区大会と同一メンバーとする。万が一メンバーの変更の要が生じた場合、その理由と変更メンバーを事前に各地区長を通して申請し、理事長の承認を得るものとする。緊急の場合は当日受付時刻までに出演者変更届(理由を明記、理事長宛、様式はホームページ様式集を参照)を本部まで提出すること。

《出演者変更に関して》

当日メンバーの一人が病気(または、やむを得ない事情により)のため欠席した場合の対応

- (1) 申込時の編成が三重奏の場合、メンバーを補充せずに演奏することは認めない。
- (2) 欠席者の代わりにメンバーを補充しないで演奏する場合
  - ・欠席者氏名、欠席事由を付して理事長宛にメンバーを補充しない旨の届け(出演者変更届)を提出。
  - ・プログラムは元の編成で表記する。
  - ・編曲許諾は必要ない。
  - ・上部大会には欠席者を含め申込時の編成(パート、氏名記載)として推薦する。上部大会には申込時の編成で出場すること。
- (3) 欠席者に代わりメンバーを補充して演奏する場合
  - ・出演者変更届を提出(県連盟のホームページに様式有り)
  - ・上部大会には当日出演したメンバーで推薦する。上部大会で本メンバーに戻す場合は、県理事長に出演者変更届を提出する。

第13条 演奏は次の通りとする。

- (1) 出演グループは任意の1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。
- (2) 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受なければならない。この許諾を受けずにコンテストに出演することは認めない。
  - ※ 作曲者の死後(没後)70年(国によっては50年)を経っていない大半の作品には著作権が存在する。
  - ※ 編曲の管理は日本著作権協会ではなく著作権者(作曲者または楽譜出版社)が行っている。
  - ※ 出版楽譜においても日本国内で演奏許諾がないものがある。
- (3) 演奏曲は地区大会に用いたものとする。(楽章の変更も認めない)
- (4) 地区大会において、出場数20グループ未満の場合は原則として録音による審査とする。

第14条 演奏時間は5分以内とし、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

第15条 地区大会を実施する部門の出演順は実行委員会において決定する。地区大会を実施しない部

門の出演順は公開抽選により決定する。尚、部門日程はアンサンブル事業部において決定する。

**第16条** 演奏は原則としてステージ上で行う。ただし、オフステージでの演奏を希望する団体は、大会参加申込み時に茨城県吹奏楽連盟に申請し、許可を受けることとする。また、演奏者が何らかの理由により移動しなければならない場合は、ステージ上を移動することとし、演奏中舞台裏を上手から下手または下手から上手に移動することはできない。

**第17条** 演奏開始時刻に間に合わなかった団体は、原則失格とし、審査の対象としない。

### ◎ 演奏に関する諸権利

**第18条** コンテスト出演に伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は茨城県吹奏楽連盟に帰属し、茨城県吹奏楽連盟がこれを利用することについてコンテスト出演者は何らの異議を述べることができない。

- (1) ラジオ、テレビ等の放送をすること。
- (2) 利用の目的を問わず、録音・撮影をすること。
- (3) DVD・CD等制作のための撮影・録音、および複製販売をすること。
- (4) 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。

※ 参加申込書を提出した時点で、上記内容を承諾したものとみなす。

### ◎ 審査員および表彰

**第19条** 審査員の数は、原則として7名とし、審査員名はあらかじめ公表する。ただし、地区大会の審査員の数は各地区の裁量によるものとする。

**第20条** 審査員の公表後は、当該年度の審査員に指導を依頼したり指導を受けたりしてはならない。また、審査員への金品等の贈与は禁止する。

- (1) 上記に違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、次年度における当該団体のアンサンブルコンテスト参加を認めない。大会終了後に発覚した場合は入賞を取り消しとする。当該審査員においては、次年度以降茨城県吹奏楽連盟が主催するコンクールおよびコンテスト等への審査の依頼を行わない。（ここでいう主催者とは常任理事会を示す。）
- (2) 審査結果について直接審査員に問い合わせること、異議申し立てをすることを禁止する。万が一その事実があった場合は賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。

**第21条** 県大会において、審査員の委嘱後、審査員各個人の理由により、審査員総数の7分の1以内の人員に審査不能の状態が生じ、補充が困難な場合は減員のまま審査を行うものとする。なお、地区大会においては地区裁量によって判断するものとする。

**第22条** 表彰は次の通りとする。

- (1) 地区大会においては、「優秀賞」「優良賞」「奨励賞」「努力賞」のいずれかを贈る。
- (2) 県大会においては、「金賞」「銀賞」「銅賞」「努力賞」のいずれかを贈る。

◎ 審査基準

第23条 次の集計方法を用いて順序をつけ、各賞の判断基準とする。

- (1) 技術点・表現点それぞれの最高点と最低点を除いた合計。
- (2) 同点により賞の決定や代表決定が困難な場合には、以下の方法により賞及び代表グループを決定する。
  - ① 対象グループを比較し、審査員ごとの合計点を席次点に換算。順位合計が少ないグループを上位とする。
  - ② ①での順位合計が同じであった場合は、同点を付けた審査員にのみ該当グループに順位をつけてもらい、改めて席次点合計を算出し判定する。
  - ③ ②でも判定がつかない場合には、審査員全員の協議（投票）で判定する。
- (3) 地区大会の集計方法については、各地区の判断による。

◎ 地区代表推薦

第24条 中学校，高等学校部門は，県内5地区毎に地区大会を開催し，各部門で推薦を受けたグループは，下記の通り県大会に地区代表として出場する資格が与えられる。

- (1) 推薦を受ける地区代表グループ数は，本年度の各地区参加グループ数を基準として，その年度ごとに決定する。
- (2) 県大会へ1団体より推薦出場を認められるグループ数 ..... 3グループ以内

第25条 小学生，大学，職場・一般部門は地区大会を行わずに直接県大会とする。

県大会へ1団体より出場を認められるグループ数 ..... 3グループ以内

第26条 地区大会から県大会へ推薦されたグループが出場不可能になった場合は，次点に推薦されたグループが出場できる。ただし，県大会申し込み締め切りまでに手続きが完了した場合に限る。

◎ 茨城県代表推薦

第27条 県大会において各部門の推薦を受けたグループは，下記の通り東関東大会に茨城県代表として出場する資格が与えられる。東関東大会申し込みの締切前に代表に推薦されたグループが，出場不可能になった場合は次点に推薦された団体が出場するものとする。

東関東大会へ1団体より推薦出場を認められるグループ数..... 2グループ以内

令和2年度 茨城県代表団体数一覧

部	小学生	中学校	高校	大学	職場一般
代表数	# 6	# 8	# 8	2	# 7
次点数	1	1	1	1	1

◎ その他

第28条 コンテスト実施にあたって理事会が必要と認めた場合は，共催または後援団体を持つことができる。また，賞状・賞品の授与を受けることができる。

第29条 茨城県アンサンブルコンテストの実行委員会はその年度ごとに選出する。

第30条 その他開催上の細目については実行委員会が定める。

第31条 (附則)

1 この規定は、平成28年2月6日より施行する。

2 平成31年2月3日 一部改定

令和2年4月23日 一部改定

◆第26回東関東アンサンブルコンテスト

小学生，高等学校，大学	令和3年1月23日（土）	牛久市中央生涯学習センター
中学校，職場・一般	1月24日（日）	

◆第44回全日本アンサンブルコンテスト

令和3年3月20日（土祝）	宮崎・メディキット県民文化センター
---------------	-------------------

# 県大会諸注意事項

(地区大会については各地区の要項を参照すること。)

1. 受付 各参加団体は決められた時刻に受付し、下記の手続きをする。

- (1) 健康チェックシートの提出と検温。  
※ 館内に入る方(出場者・楽器搬入補助員・顧問・引率者)全員で団体受付にくること。
- (2) 団体受付に団体名、グループ名等を報告する。また誘導開始時刻の変更の有無を確認する。
- (3) 参加負担金を納入し、領収書を受け取る。(釣り銭のないように準備する)
- (4) ステージ配置図(1部)を提出する。
- (5) 出演者章および楽器搬入補助員のリボン+顧問用リボン(1枚)を受領する。万が一、楽器搬入補助員数に増員の要が生じた場合は、その理由と増員数を本大会の2週間前までに、所属長を通して申請し、理事長の承認を得るものとする。
- (6) 進呈プログラム1部を受領する。

2. 楽器置場 入室の際に必ず手指消毒を行う。

- (1) 楽器は各自が管理する。
- (2) 係員の指示により決められた場所におく。緊急避難時にそなえ、通路を確保する。
- (3) 各団体の置いた場所に管理責任者をおく。(ケースに目印をつける、まとめて小さく置く)
- (4) 演奏終了後はすみやかに搬出し、後の団体の使用にさしつかえないようにする。
- (5) 盗難のおそれがあるので、貴重品等荷物は置かない。

3. 誘導 演奏者は演奏時・リハーサル時以外マスク着用。顧問・搬入補助員は常にマスク着用のこと。

- (1) 誘導開始時刻には演奏する状態で集合する。(時間厳守)
- (2) 打楽器と管・弦楽器との誘導経路は違うので注意する。
- (3) 移動は誘導係の指示に従って敏速かつ静粛に行う。

4. リハーサル・チューニング 水分の処理は各グループで責任をもって行う。

- (1) 指定された場所で限度内の時間を利用して行う。
- (2) 打楽器チューニングは打楽器搬入後、他グループのステージセッティング中の時間内に行う。
- (3) 指定以外の場所では絶対に音出しをしない。

5. 演奏

- (1) 準備は係の指示に従って速やかにする。
- (2) 演奏者は係から指示を受けたら速やかにステージに出て行き放送での案内を待つ。放送後ただちに演奏を開始する。演奏終了後は全員で「礼」をして退場する。
- (3) 打楽器は、一度に搬入出ができるよう楽器搬入補助員(20名以内)を準備し、事前に充分指導しておく。楽器搬入補助員は打楽器アンサンブルにおいては20名以内、その他のアンサンブルにおいては演奏人数と同数以内となるので注意する。
- (4) 顧問・楽器搬入補助員はセッティング後、係員の指示に従い客席内で鑑賞し、演奏終了後ステージに戻り搬出を行う。

6. 録音・撮影

一切の録音・撮影・録画を禁止する。

## 7. 審査・表彰式

- (1) 審査員席は客席2階とする。
- (2) 表彰式は行わない。成績発表はLive配信にて行い、ホームページにも掲載する。

## 8. 駐 車

- (1) 係員の指示により決められた場所に駐車する。
- (2) 楽器搬出入口付近での駐車および打楽器以外の楽器積み降ろしは禁止する。

## 9. その他

- (1) オンラインにて事前打ち合わせを行う。日程については後日お知らせする。
- (2) 演奏が終了したグループは速やかに帰路につくこと。
- (3) 各団体は、連盟役員の指示に従って行動する。
- (4) 事故対策は各団体で責任を持つ。忘れ物には特に注意する。
- (5) その他、問題が生じた際は各団体の責任者を通じて連盟本部に連絡する。
- (6) 参加団体責任者は、出演者の個人情報の取り扱いに関する承諾を事前に書面にてとりまとめておく。  
(様式は県HPからダウンロードできます)

### <審査員一覧>

(五十音順)

審査員名	専門	12月11日	12月12日	12月13日
		高・大	中	小・職一
貝沼 拓実	サクソフオーン	○	○	○
鎌田 裕子	ユーフォニアム	○	○	○
楠木 慶	クラリネット	○	○	○
清水 大輔	作 ・ 編 曲	○	○	○
須山 芳博	ホ ル ン	○	○	○
堀尾 伸二	打 楽 器	○	○	○
松岡 裕雅	オ ー ボ エ	○	○	○



## 参加申込み方法

### ＜地区大会＞

1. 参加団体は、各地区吹連ホームページより参加申込書をダウンロードし、地区事務局の指示に従って申込みおよび参加負担金等の納入を行うこと。

なお、職印が押印された参加申込書とEメールでの電子データの提出がなければ参加申込みは受領されない。

### 2. 提出内容

		締 切 日	備 考
参加申込書 及び申込データ		地区要項を参照	「Eメールでの電子データ」及び 「書留郵送」は必着のこと
演奏曲スコア表紙コピー		参加申込書に同封	曲名、作曲者名、編曲者名、編成 がわかるページのコピー
ステージ配置図		大会当日受付	地区事務局長の指示による。
参加 負担 金	グループ	地区要項を参照	金額は1グループ毎
	個人	地区要項を参照	出演者人数分を納入 (入場券、プログラムを含む)  料金は変更の場合あり
運営要項等郵送料		地区要項を参照	
出演団体団員前売入場券		参加申込書の該当欄に記入 地区要項を参照	出演者を除く団体団員用 プログラムを含む 料金は変更の場合あり

### 3. 提出先 「書留郵送・特定記録」のこと

#### (1) 職印を押印した参加申込書送付先

		住 所	氏 名
地区 大会	県 東	〒311-2423 潮来市日の出 3-9-18 潮来市立日の出中学校	高橋 哲也
	県 南	〒300-1544 取手市山王 1000 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校内	県南地区事務局
	県 西	〒303-0003 常総市水海道橋本町 3549-4 県立水海道第二高等学校	稲毛田 一輝
	県 北	〒316-0036 日立市鮎川町 3-11-2 日立市立多賀中学校	加藤 勝弘
	中 央	〒311-4152 水戸市河和田 2-15-1 河和田 2丁目コミュニティセンター内	中央地区事務局

#### (2) 電子データ送信先：各地区事務局（各地区吹連ホームページ参照のこと）

**<県大会> 例年と異なる点が多々ありますので、よくご確認の上、お申し込みください。**

- 参加団体は、県吹連ホームページより参加申込書をダウンロードし申し込む。県大会においては、出場辞退等の場合でも参加負担金は納入すること。  
 なお、職印が押印された参加申込書とEメールでの電子データの提出がなければ参加申込みは受領されない。

2. 提出内容

		部数・金額	締切日	備考	
参加申込書 及び 申込データ	小, 大, 職一の 県大会	印刷シートを プリントアウトし、職印が 押印された原 本を1部	11月11日(水)	「記載上の注意」を参照 「Eメールでの電子データ」 及び「書留郵送」 締切時刻以降は無効	
	中, 高の 県大会 (本選)		11月20日(金) 県南地区は11月30日(月)		
演奏曲スコア表紙コピー		1部	参加申込書に同封	曲名, 作曲者名, 編曲者名, 編成がわかるページの コピー	
ステージ配置図		1部	大会当日受付	県吹連ホームページより ダウンロード	
参加負担金・交通手段		1部	参加申込書に同封	納入はしない	
参加 負担 金	グループ	小学生	6,000 円	金額は1グループ毎	
		中・高	8,000 円		
		大, 職一	10,000 円		
	個人	小学生	1,000 円	<b>当日団体受付で 納入</b>	出演者人数分 (プログラム含)
		中・高	1,200 円		
		大, 職一	1,800 円		
実施要項等郵送料		210 円		小, 大, 職一のみ	

**参加負担金納入について**

- ◇ **本年度に限り、当日団体受付での納入**とさせていただきます。申込みの際にお振り込みになりませぬようお願いいたします。納入時に領収書を発行いたします。

3. 提出先 「書留郵便・特定記録」のこと

- 職印入参加申込書送付先

〒300-1544 取手市山王 1000 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校内 茨城県吹奏楽連盟

- 電子データ送信先：[ken-jimu@iba-sui.jp](mailto:ken-jimu@iba-sui.jp)

## 編 成 表 記

金管	木管	打楽器	コントラバス		表記名	備考
○	×	×	×	→	金管○重奏	Euph・Tubaの編成も金管○重奏とする
×	○	×	×	→	木管○重奏	ホルンを含む場合は可
×	×	○	×	→	打楽器○重奏	
○	×	○	×	→	金管○重奏	
×	○	○	×	→	木管○重奏	
○	○	×	×	→	管楽○重奏	
○	○	○	×	→	管楽○重奏	
○	×	×	○	→	金管○重奏	
×	○	×	○	→	木管○重奏	
○	○	×	○	→	管楽○重奏	
○	×	○	○	→	金管○重奏	
×	○	○	○	→	木管○重奏	
○	○	○	○	→	管楽○重奏	

※1 同一楽器のみの場合は「(楽器名)○重奏」となる。

例) クラリネット○重奏, サクソフォーン○重奏, トランペット○重奏など

※2 持ち替えも含め少数の打楽器やコントラバスが加わる場合は主体となる編成名称のみで表記する。

※3 打楽器が主体となっている場合は少数の管楽器やコントラバスが加わっていても打楽器○重奏で表記する。

## 楽 器 名 略 語 表

略 語	楽 器 名	略 語	楽 器 名
Picc	Piccolo	Fl	Flute
A.Fl	Alto Flute	Ob	Oboe
E.Hr	English Horn	Bsn	Bassoon
EsCl	Es Clarinet	Cl	Clarinet
A.Cl	Alto Clarinet	Basset	Basset Horn
B.Cl	Bass Clarinet	C.A.Cl	Contra Alto Clarinet
C.B.Cl	Contra Bass Clarinet	S.Sax	Soprano Saxophone
A.Sax	Alto Saxophone	T.Sax	Tenor Saxophone
B.Sax	Baritone Saxophone	Bs.Sax	Bass Saxophone
P.Trp	Piccolo Trumpet	Trp	Trumpet
Cor	Cornet	Flug	Flugelhorn
Hrn	Horn	A.Hrn	Alto Horn
Trb	Trombone	B.Trb	Bass Trombone
Euph	Euphonium	Bari	Baritone Horn
Tub	Tuba ※	St.B	String Bass
Timp	Timpani	Perc	Percussion
S.Dr	Snare Drum	B.Dr	Bass Drum
Glock	Glockenspiel	Mari	Marimba
Xylo	Xylophone	Vib	Vibraphone

※TubaにはBassを含む

「参加申込書」記載上の注意

団体名	□□市（町・村）立は必ずつけ「□□市（町・村）立〇〇小（中）学校」とする。
	茨城県〇〇郡は省略し「□□町（村）立〇〇小（中）学校」とする。
	茨城県立の県立のみをつけて「県立〇〇高等学校」とする。
	小・中・高校は吹奏楽部は省略する。
曲名	スコアの表記に合わせる。
	海外の作品の場合は必ず邦題を記載する。
	スペリングは大文字・小文字に注意する。
	〇〇〇（空欄）〇〇〇のようにあける場合と〇〇〇・〇〇〇のように「・」をつける場合があるのではっきりさせること。 <b>組曲等の場合は演奏する楽章を明記する。ただし申込時に未定の場合は、大会当日団体受付に提出する（様式自由）。申込書に明記した楽章の変更は認めない。</b>
作曲・ 編曲者名	外国人はカタカナ表記とし、ファーストネームはつけない。 ただし、 <b>スペリングはフルネームで記入</b> すること。
	編曲作品の場合は、必ず編曲者名を記入する。
演奏者氏名 楽器名	「姓」「名」の間は1マス空ける。氏名掲載の有無を忘れずに入力する。 持ち替え楽器がある場合は必ず入力すること。3つ以上持ち替えがある場合は印刷シートをプリントアウトし赤で書き込む。
学校長 所属長名	学校においては、学校長・所属長の職・氏名を記載し、職印を使用する。 職場・一般においては、団長の職・氏名を記載し、職印（認印）を使用する。

入場券及びプログラム購入方法

1. 一般の方の入場券及びプログラム購入方法は下記の通りとする。

なお、県大会においては無観客での開催とし、Live 配信を行う。詳細については後日 HP にて案内する。

		金額
一般入場券	地区大会	地区要項を参照
	県大会	<b>後日 HP に掲載</b>
プログラム	地区大会	地区要項を参照
	県大会	<b>後日 HP に掲載</b>

# 第55回アンサンブルコンテスト県大会申込要領 〈小学，大学，職・一〉

Eメールによる電子データの送信が必要となります。下記の手順に従い、申込みを完了させてください。

**また、年度当初に提示した要項から変更がありますので、必ずご確認の上、手続きをお願いいたします。**

## 記

### 〈参加申込み〉

1. 参加申込書を県吹連ホームページ (<http://www.iba-sui.jp/>) からダウンロード。
2. ダウンロードしたファイルに必要な事項を入力。  
※「説明」のシートを「(例)記入シート」を確認の上、入力すること。
3. 入力が完成したファイルを所定のアドレスに電子メールで送信。  
**県事務局アドレス [ken-jimu@iba-sui.jp](mailto:ken-jimu@iba-sui.jp)**  
※ 事務局でメールを確認しましたら返信メールをお送りします。数日経過しても確認メールが届かない場合は、届いていない可能性もありますので、お手数ですがご連絡ください。  
※ 例年、郵送物は届いてもデータが届かない団体があります。忘れずに送信をお願いします。
4. 入力完了したファイル中の「印刷シート(A～C)」「印刷シート(負担金等)」をプリントアウトし、押印した用紙各1部を演奏曲スコア表紙(コピー)とともに所定の住所まで書留郵便(特定記録も可)で送付。  
※ 許諾書(コピー)の提出が必要な場合は、忘れずに同封してください。
5. **今年度に限り、参加負担金納入は当日団体受付となります。納入時に領収書を発行いたしません。**

提出先 〒300-1544 取手市山王1000  
聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校内 茨城県吹奏楽連盟

- ◇ 演奏者の氏名は特にお間違えのないようご入力下さい。
- ◇ ステージ配置図等の必要書類は県吹連ホームページ **関係書類**よりダウンロードしてください。
- ◇ その他、ご不明な点は県吹連事務局までお問い合わせください。